

冬休みの宿題

2013-12-20 (金)

今日、冬休みの宿題が渡されました。

- ・ふゆのワーク (国語10ページ、算数10ページ)
- ・ふゆプリント (全て計算問題50題55枚)
- ・視写 (1枚)
- ・読書 (5冊)
- ・作文2日分

だいたい想像していた範囲内でした。

ほとんどがマシンの冬休みのレクリエーションです。まさかこの年になっても宿題をするとは思わなかったよ。あと5年か。頑張らなくては。

ところで今日娘が学校から持って帰ってきた、算数の100問テストです。右上に705と書かれてあるのは、7分5秒のことらしい。先生がタイムを測っていて、全問できたときの時間を書かないといけないそうです。全部頭の中のデンタくんをやったよ、って言ってましたが、こんなにたくさんあって本当にデンタ君をきちんと使えたのか心配。ただ、タイムを測られている割には自分のペースでできたようです。ちなみにクラスで一番速かった子は2分23秒だったそう。娘以外のクラスの子供たちは、速いのがすごいと思っているようです。しかし、100問もあるのによく1問も間違えなかったなあ。マシンなんか、20問の計算の宿題ですら1問間違えることがあるのね。



この記事へのコメント:

興味津々です

>全部頭の中のデンタくんをやったよ

●この学年だとどんな感じで見えるんでしょう。何月生まれでしょう。小1でも十分安定しているのですねえ。自分が小学校の時には、まだ、発明されていないので、実感がないのですが、年齢に反して、短時間のものなら鮮明なのかもしれませんねえ。

●2号まで使えるのですねえ。3号とかやらないでね。
2013/12/21(土) 17:45

Re: 興味津々です

BEONくんへ : こんにちは。コメントありがとうございます。

娘は平成19年2月生まれ、早生まれです。家では、計算は紙に書いたデンタ君をクリアファイルで挟み、ホワイトボード用マーカーで色を塗る→それを頭の中のデンタ君で同じイメージをする、という方法でやっています。デンタ君1号→2号と進みました。

例えば7+8なら、頭の中のデンタ君2号で左10本指の7本と、右10本指の8本に色を塗っているそうです。これで上側にある両手(左5本右5本)で10本と、下側にある左2本、右3本で5本とわかり、「15」。

11-6なら、2号の左10本指の10本と、右10本指の1本に色を塗り、上側にある左手5本と右手1本を消して、下側左手5本が残って「5」とやっているようです。

1号も2号も最初は頭の中のデンタ君のイメージがなかなか浮かばず、答えを出すのにものすごく時間がかかっていました。ですが、根気よく毎日2題ずつ丁寧にやっていたら、ある日突然イメージがすんなり浮かぶようになったと言っていました。確かにその頃から計算が少し速くなりました。

娘の自己申告なので、本当にそのように頭の中で浮かんでいるのか、はっきり確認はできないのですが。

今まで宿題の計算カードは一切やらせませんでした。どんぐり倶楽部に出会って本当によかったです!

ありがとうございます。

2013/12/21(土) 20:09

追加です

これは私の印象でしかないんですが、イメージはまだ不安定だなんて思うことがあります。たま〜に7+8を5って言ったこともあって、上側の10本指のイメージが頭の中で保持できてないのかなって思うこともあったからです。

2013/12/22(日) 01:53

●りそ〜てき〜〜。

>今まで宿題の計算カードは一切やらせませんでした。

●理想的です。

●100問テスト→100点

*日本全国で、「デンタくん」をするだけでも、教育革命が起こるんですけどねえ。

*もちろん、「良質の算数文章問題」をすれば、ひっくり返るくらい驚くんですけどねえ。

2013/12/22(日) 16:52

Re: ありがとうございます

BEONくんへ : デンタくん、良質の算数文章問題など、どんぐりの教材、理論はどれも素晴らしすぎます。娘の今後がとても楽しみになってきました。本当に日本中に広まったら教育革命が起こると思います。ところで先生のブログに、私のブログをご紹介くださっているのに気がついてびっくりしました！ これからもゆっくり、じっくり、丁寧にやっていきたいと思います。

2013/12/22(日) 21:21